

公益財団法人長浜曳山文化協会

公益財団法人長浜曳山文化協会

1 法人基本情報（令和8年4月1日現在）

所在地	〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14番8号		
代表者	理事長 大塚敬一郎	設立年月日	平成11年4月1日
電話番号	0749-65-3300	FAX番号	0749-65-3440
ホームページアドレス	https://www.nagahama-hikiyama.or.jp/		
設立目的	長浜曳山祭の保存・伝承と長浜市曳山博物館の運営を行うことを目的とする。		
基本財産	50,000千円	市出捐額	50,000千円
所管課	産業観光部	文化観光課	市出捐割合 100.0%

2 役職員の状況（令和8年3月31日現在） (人)

		理事・取締役	監事・監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役員	常勤	1	0	1	0	1	0	0
	非常勤	14	2	16	0	0	2	14
	計	15	2	17	0	1	2	14
職員	正規職員			0	0	0	0	0
	臨時職員			4	4	0	0	0
	パート職員等			3	3	0	0	0
	計			7	7	0	0	0

3 主な事業内容（令和7年度）

1. 曳山文化保存伝承事業
① 曳山祭支援事業
② 三役修業塾事業
③ 曳山祭保存伝承事業
④ 曳山祭民俗文化財保存伝承活用事業
2. 博物館事業
① 博物館管理運営事業
② 曳山交替式事業
③ 普及啓発事業
④ 資料調査保存事業
⑤ 入館促進事業
⑥ 施設維持管理業務
⑦ 文化観光推進事業「湖国フィールドミュージアム事業」
3. 物販、貸館業務
4. 法人運営業務

4 財務状況

(1) 貸借対照表 (千円)

項目	令和6年3月31日現在	令和7年3月31日現在	令和8年3月31日現在
資産	56,249	59,402	58,941
流動資産	6,249	9,402	8,941
固定資産	50,000	50,000	50,000
繰延資産	0	0	0
負債	5,184	8,272	6,608
(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
流動負債	5,184	8,272	6,608
固定負債	0	0	0
正味財産	51,064	51,130	52,333
指定正味財産	50,000	50,000	50,000
一般正味財産	1,064	1,130	2,333

(2) 正味財産増減計算書

(千円)

項目		令和5年度 (R5. 4. 1-R6. 3. 31)	令和6年度 (R6. 4. 1-R7. 3. 31)	令和7年度 (R7. 4. 1-R8. 3. 31)
一般正味財産	経常収益	83,580	75,844	80,804
	経常費用	83,457	75,778	79,601
	事業費	82,034	73,808	77,783
	管理費	1,422	1,970	1,818
	当期経常増減額	124	66	1,203
	当期経常外増減額	1,000	0	0
	当期一般正味財産増減額	1,124	66	1,203
	一般正味財産期首残高	▲ 59	1,064	1,130
	一般正味財産期末残高	1,064	1,130	2,333
指定	当期指定正味財産増減額	0	0	0
正味	指定正味財産期首残高	50,000	50,000	50,000
財産	指定正味財産期末残高	50,000	50,000	50,000
正味財産期末残高		51,064	51,130	52,333

5 市の関与の状況

(1) 公的支援（フロー）

(千円)

項目			金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
			R5年度	R6年度	R7年度	
① 補助金 (助成金・交付金)	運営補助		0	0	0	文化財保存事業補助金
	事業補助		20,058	19,663	19,327	
② 利子補給金			0	0	0	
③ 税の減免額			0	0	0	
④ その他 ()			0	0	0	
小計			20,058	19,663	19,327	—
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額			0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用			0	0	0	
小計			0	0	0	—
合計			20,058	19,663	19,327	—

(参考) 委託料	28,998	30,134	31,392	曳山博物館指定管理料
----------	--------	--------	--------	------------

(2) 公的支援（ストック）

(千円)

項目		金額			備考 (目的、内容、算出根拠等)
		R5年度	R6年度	R7年度	
① 損失補償契約に係る債務残高		0	0	0	
② 貸付金残高		0	0	0	
③ 出資金		50,000	50,000	50,000	
小計		50,000	50,000	50,000	—

6 地方公共団体による点検評価の結果

経営状況についての 予備的診断における評価	A	A：経営努力を行いつつ事業は継続 B：事業内容の見直し等による積極的な経営改善が必要 C：深刻な経営難の状況にあり経営の観点からは事業の存廃も含めた検討が必要
コメント	入館者数はコロナ禍前まで徐々に回復してきており、北近江豊臣博覧会関連事業の開催と合わせて入館者増が見込まれる。施設の老朽化への計画的な対応や学芸員等の体制強化に向けた取組などを期待する。	

7 その他の特記事項

・長浜曳山祭においては人材（曳き手や子ども）の確保が難しくなっている中、三役修業塾では若手の入塾により後継者育成が図られており、今後の活躍が期待される。

8 事業計画（令和8年度）

令和8年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 事業計画

1. 曳山文化保存伝承事業

- ① 曳山祭支援事業
- ② 三役修業塾事業
- ③ 曳山祭保存伝承事業
- ④ 曳山祭民俗文化財保存伝承活用事業
 - ・ 青海山（胴幕類）復元新調（4か年事業の2年目）
 - ・ 常磐山（鷗鵲彫刻）修理（2か年事業の2年目）
 - ・ 諫鼓山（諫鼓鳥彫刻）修理
 - ・ 諫鼓山（舞台障子）修理
 - ・ 鳳凰山（幟先矛）修理
 - ・ 鳳凰山（見送幕吊り紐）修理
 - ・ 山蔵修理（長刀山）

2. 博物館事業

- ① 博物館管理運営事業
- ② 秋の曳山巡行
- ③ 普及啓発事業（おばけやしき、ながはま歌舞伎開催支援等）
- ④ 資料調査保存事業
- ⑤ 入館促進事業
- ⑥ 施設維持管理業務

3. 物販、貸館業務

- ① ミュージアムショップの経営
- ② 貸館事業

4. 法人運營業務

令和8年度 公益財団法人長浜曳山文化協会 予算概要

(千円)

収入区分	内容	見込額
基本財産運用益		63
事業収益	三役派遣、入場料、物販、貸館ほか	42,919
受取補助金等	補助金、負担金	29,528
雑収入		654
計		73,164

事業区分	事業内容	事業費
公益事業	曳山祭支援、三役修業塾、保存伝承ほか	69,687
収益事業	物販・貸館事業	1,666
管理費		1,811
計		73,164

収支差額 0 千円